

民連 松本氏が会長就任

自横 定期大会「参院選必勝に全力」

自民党横浜市連の定期大会が十八日、同市中区の関内ホールで開かれた。任期満了に伴う役員改選が行われ、第十一代市連会長に党副幹事長の松本純衆院議員(神奈川1区)が正式に選出された。任期は同日から二年。

二期四年、会長を務めた小此木八郎衆院議員(3区)からバトンを受けた松本会長は「大役自身の引き締まる思い。歴代会長の築いた市連の歴史と伝統をしっかり引き継ぎ、発展させたい。まずは目前の参院選で必勝に全力を注ぐ」と呼び掛けた。

党市連の三役を指名し、幹事長に佐藤茂市議(旭区)、政調会長に佐藤祐文市議(港北区)、総務会長に田中忠昭市議

(保土ヶ谷区)が就任した。また、参院選の決起大会も催され、自民党公認で神奈川選挙区から出馬を表明している小林温参院議員や比例代表から出馬

予定の元外相・川口順子参院議員らが壇上で支持を呼び掛け、出席者とともに「頑張ろう」を三唱した。

大会には、約千百人が出席。中田宏横浜市長、竹内英明党連幹事長、原修一党川崎市連会長、上田勇公明党県本部代表らが来賓として祝辞を述べた。自民党県連会長の菅義偉総務相(2区)のメッセージも紹介された。(石曾根 剛)

自民党横浜市連定期大会で第11代会長に選ばれた松本氏(横浜市中区)の関内ホール



県連との連携強調 選对本部 立ち上げへ

十八日の自民党横浜市連定期大会で第十一代会長に選出された松本純氏は、記者会見で「最大の課題は目前に迫った参院選への対応。選挙対策本部を早急に立ち上げた」と述べた。

横浜市長三期を経て、

一九九六年の衆院選で初当選し、現在は党副幹事長を務める松本氏。県連会長の菅義偉総務相とは市議時代は同期でもあり、「県連、市連の連携が深まるのではないかと期待している」と話した。

「選对本部を立ち上げたい」と話した。年金記録の不備問題などで与党に逆風が吹いているが、「有権者には一つ一つ丁寧に現状を説明し、(与党の対応に)理解を求めていくしかない」と話し、参院選の争

点として真っ正面から取り組む姿勢を示した。中田市政へは「これまでに通り是々非々で対応してきた」とのスタンスを示した上で、「中田市長は全体的によくやっている」との感想を述べた。任期中に党市連の広報体制の充実を進めるとともに、子育て支援や地方分権について政策議論を深め、市側に提言していく方針を示した。

(佐藤 英仁)